



オアシスNews

smile station yokohama

笑顔がつながるコミュニティ

9月

2020

「学童保育のあ」スタート!

特定非営利活動法人のあインターナショナルスクール(のあIS)は、「愛されて育つ」という同じ理念のもとに、2020年8月、「学童保育のあ」を正式開所しました! 子どもたちの笑い声が絶えない学童の様子をお伝えします!

ぜひお立ち寄りください!



栢希恵子さん

富江里栄さん

「おかえり〜!」「ただいま!」

明るい元気な声が、横浜市栄区桂台西の住宅街の中に響きます。ここは、学童保育のあの働きが営まれている一軒家、「のあっこはうす」です。

小学生の放課後の過ごし方がどれほど大切な、のあISに学童を立ち上げたいと志に燃えた青年がいました。でも、昨年2月、彼は突然、天国へと旅立ってしまいました。その遺志を受けて、経験豊富な指導員 富江里栄さんが責任者として立ち上がり、保育士の栢希恵子さんも柱として立ち、2020年4月、学童保育のあは、1か月の無料体験期間を皮切りに、子どもたちが安心して充実した時間を過ごせる場を提供するという、大海原に漕ぎ出しました。奇しくも新型コロナウイルス流行の真只中。でも、感染から守られ、不思議にも場所も直近の資金も、ともに働くボランティアの方々も与えられ、そして8月、正式開所の運びとなりました。

今、5〜10人の子どもたちが、毎日のあっこはうすに帰ってきます。まるで一つの家族のように、高学年は低学年の子どもたちの面倒を見ながら、遊び、学び、いろいろなことにチャレンジしていきます。「愛されて育つ」とともに「おもいっきり遊ぶ」のが、のあのモットー。学生などボランティアのお兄さん・お姉さんにもたくさん関わって、ダイナミックに緑の中で遊びます。手遊びや言葉遊び、絵本の読み聞かせ、けん玉、はたまた、お習字やそろばんの時間もあります。

そして、安心できる人間関係の中で、時にはお友達とけんかしながら、社会性と心の強さが育まれます。ある女の子は、新型ウィルスのための不安定な学校生活もあり、学校に行くのが怖くなってしまいました。でも、のあで自分の居場所を得ることができ、少しずつ自信を得ていき、学校に行く勇気を持ち始めています。子どもたちの成長を、のあは一杯応援します!

児童を募集中!
ぜひお問い合わせください。
電話:080-7084-3710



庭でみんなでスイカ割り



お抹茶を楽しむ時間
お作法もひととおり



流しそうめん
うまそうめるかな



のあっこはうす